

令和 6 年度第 1 回八千代市福祉有償運送運営協議会会議録

開催日時：令和 7 年 2 月 3 日（月）午後 2 時 0 2 分から午後 2 時 4 6 分まで

会場：八千代市役所旧館 4 階第 1 委員会室

出席者：江守会長，西川委員，唐澤委員，上田委員，佐藤委員，中本委員，平野委員，井上委員，原田委員 計 9 名

欠席者：廣瀬委員

事業者：NPO 法人キューピッド 2 4 の会

公開又は非公開の別：公開

傍聴人：0 人（定員 5 人）

議題 1 八千代市における福祉有償運送の必要性について

議題 2 NPO 法人キューピッド 2 4 の会において実施する福祉有償運送の更新申請について

配布資料：資料 1 福祉有償運送に関する主な改正点について

資料 2 八千代市における福祉有償運送の必要性について

資料 3 NPO 法人キューピッド 2 4 の会において実施する福祉有償運送の更新申請資料

議題 1 八千代市における福祉有償運送の必要性について

事務局から、配布資料を基に福祉有償運送に関する近年の主な制度改正に関する説明と市内の状況及び福祉有償の必要性に関する説明を行った。

改正内容としては、運送の対価の目安について、タクシー料金の約 5 割から約 8 割に引き上げられていること、協議方法の追加や更新申請の際に内容に変更が無い添付書類については省略可能になるなど、法人の負担を軽減するような改正が行われていることについて説明を行った。

市内の状況については、令和 6 年 3 月末の移動制約者の状況及び対象者の推移、福祉タクシー券の利用者数の推移、市内の道路運送法上の事業許可を取得している事業者数及び車両数について報告し、増減があるか等の説明を行った。

本制度の対象となる要介護者や要支援者、障害者手帳所持者数はそれぞれ増加傾向であることや福祉タクシー券については令和 6 年度の改正により今後増加が見込まれること、車両についてはジャパントクシーなどのユニバーサルデザインタクシーの導入が増えていくが、運転手による介助の難しさ等の課題があり、引き続き移送サービスの確保が必要である旨の説明を行った。

質疑応答

質疑 1

江守会長：八千代市全体の人口は増加傾向ですか。

事務局：地域によって傾向は違いますが、緑が丘西という地域が主な増加地域となっていて、市の人口としては増加傾向です。

江守会長：人口が増えて、制度の対象になる方も増えている状況ですが、事業者や車両数は増えていないというよりも減っている状況に見えます。次にタクシー券についてです。いろいろなメニューがありますが、八千代市全体を考えると自主返納支援などが充実しないと自家用車に頼っているような地域については課題が出てくるのは明らかなだと思います。それぞれの利用状況の推移を教えてください。

井上委員：高齢者の状況とタクシー券についてですが、高齢者の方は微増ですが、後期高齢者がかなり増加傾向にあり、介護保険を使う方も増加することが予測されると思います。その対策として、要支援までいかないけれども、一定の要件に該当すればサービスが使える基本チェックリストというものがありまして、介護予防に力を入れていこうという状況です。

タクシー券については、自主返納支援については毎年 5～600 人程度で推移しています。外出支援は今年度変更がありまして、駅やバス停から 500m 以上離れていて 75 歳以上であるなど要件がありましたが、要介護・要支援認定を受けている方全員に変更しました。非課税という要件を入れていますが、対象の方はかなり増えています。ただ、枚数を 48 枚から 24 枚に変更しています。なるべく多くの方に利用いただいて外出してほしいという趣旨です。要介護度が重度の方は従前どおり最大 96 枚で変更はありません。

後は、今まで 1 回 1 枚 500 円までだったのが 2 枚で 1,000 円まで利用できるようになりました。

江守会長：障害者の方も一緒ですか。

事務局：はい。

質疑 2

江守会長：対価がタクシー料金の約 8 割に変更されましたが、タクシー料金自体は最近どのような状況でしょうか。

佐藤委員：一昨年の 11 月に上がっています。

江守会長：制度が始まった当初は、タクシー業界を圧迫しない程度の金額ということで、約 5 割でスタートしたと思いますが、圧迫されているような感触はありましたか。

佐藤委員：ないです。

江守会長：地域によってはあるようですが、研究者的な理想としては、この制度をきっかけに外出するようになって、タクシーも普通に利用するようになればというのはあるのですが、どうですか。

佐藤委員：特にそういったものはないと思います。

江守会長：ハード面では昔よりも充実してきていますが、意識の問題もあり外出機会が増えていないのではとも言われているところです。ご意見ありがとうございます。

質疑 2

江守会長：八千代市に地域公共交通会議はありますか。

平野委員：ございます。都市計画課で所管しています。

江守会長：会議で福祉有償運送が位置づけられていたり、議論に上がったりはしていますか。

平野委員：福祉有償運送については特にはないですが、昨年度に地域公共交通計画を策定しておりまして、北部地域の移動手段の検討を行うことを計画の中で位置づけていて、その中でニーズなどを踏まえて検討していく予定です。

江守会長：四街道市の地域公共交通会議の委員を務めていて、四街道市の計画でも福祉有償運送が位置付けられていなかったのですが、ここでの経験もあって、事業者の方でも課題をたくさん抱えているからヒアリングしてくださいとお話しして、計画に盛り込んでいただきました。福祉有償運送も地域公共交通の一端を担っていると思いますので、地域公共交通会議でも議論をお願いしたいと思います。

採決結果：賛成者全員により承認

議題 2 NPO 法人キューピッド 24 の会において実施する福祉有償運送の更新申請について

事業所：船橋市高根台と八千代市島田台に事務所がありまして、主に高根台で事業を行っています。近年は利用者の方はいらっしゃいますが、運転者が確保できず苦勞しているところです。車も昔は 10 数台あったのですが、2 台に減らしております。八千代市では利用者の方が 1 名です。

質疑応答

質疑 1

原田委員：運転者の確保が厳しいということですが、今後運転する方を募集して増やしていく意向はありますか。

事業所：私含めて本体事業の社員が行っていますので、できればというのはありますがなかなか難しいです。

江守会長：運転者は皆さん社員の方ということなんですね。

質疑 2

江守会長：タクシー運賃の 8 割までという形で対価を上げて良いというような制度改正がありました。必ず上げなければいけないわけではないのですが、時給や運賃など様々な金額が上がっていたり、福祉有償運送が本体事業の赤字で食い込んでいたりとかありますので、その対策にはなります。一方で利用者の負担を上げることが得策なのかという点も勘案しなければいけないと思いますが、料金はこのままで大丈夫でしょうか。

事業所：今のところ社員が対応して何とかやっているのですが、今までどおりやりたいと思います。

事務局：料金設定については、事前にヒアリングを行いました。利用者さんの負担が増えるのは心苦しいということで、まだ値上げはしませんが聞いています。

採決結果：賛成者全員により承認

議題終了後に意見交換

江守会長：地域の公共交通について、運転手の不足が各地で課題になっていますので、人材の確保をしていかなければいけないと思います。バスやタクシーの事業者様に最近の動向や雰囲気をお伺いしたいです。

上田委員：不足している感はあるが、二種免許を持っている方が少なくなっている状況です。千葉県でも積極的に支援施策を打って、ちょうど土日に県主催の就職説明会を東京で行いました。バス自体も、貸切バスは鳥インフルエンザと中国からの観光客がちょうどかみ合って足りておらず、需要はありますが供給ができていない状況です。

佐藤委員：乗務員不足については、力を入れて取り組んで今は充足しているところです。タクシー不足も騒がれていますが、日本型ライドシェアを当社で行っていて補完しているところです。そういったことを行わないと確保できないかなと思います。

中本委員：ライドシェアとかは大手の会社にお任せしているような状態ですが、タクシーについて、地域によっては足りていないと言われてしまう状態だと思います。採用については、協会としてハローワークさんなどで説明会をするなどの取組をしています。

江守会長：どこの業界も人手不足と言われていて、市役所も採用が大変なんじゃないかなと思います。タクシーだと最近アプリで呼べて結構便利になっていて、減っているという感触があまり無かったりしますがそこはどうでしょうか。

中本委員：繁盛する場所にタクシーも集まりがちなので、逆に不足してしまう場所も出てきます。運転手もどこが人気かっていうのはわかるのでそちらに集まる分、そこから離れると駅前でも捕まらないというのはあります。

江守会長：割を食う地域があるということですね。そういった課題を地域公共交通会議で取り上げていただいて、地域によっては雇用を確保するにはまず住みやすくしな

いといけないということで、移住と雇用を一緒に戦略立てている例もあります。地域の魅力も大事な要素なので、市としても今後に向けて考えておいていただければと思います。国交省ではそのあたりどうでしょうか。

西川委員：地域公共交通会議には私自身は出席しないのですが、交通空白地の解消に向けた取組について、各会議で検討しているところかと思います。

江守会長：他の委員もせっかくなのでご発言をお願いします。

唐澤委員：乗り合いタクシーというのをテレビで見ますが、市ではあったりしませんか。

平野委員：市では運行していないですけれども、先ほど少しお話ししましたが、北部で公共交通が少ない地域における補完的な交通手段についていろいろ意見を伺いながら探っていこうかという状況です。

唐澤委員：米本団地から市役所に行けるバスが4時間に1本ぐらいしかなくて結構大変で、乗り合いタクシーみたいなものがあればみんなでいけるなと思いました。

江守会長：そういった時に、タクシー券などの利用はどうでしょうか。

唐澤委員：障害者でも全員ではなくて要件があるので、もらえない人は難しいですね。

江守会長：ありがとうございます。他にご発言はありますか。

それでは以上になります。ご意見をいただきありがとうございました。